

平成28年 3月 31日

新宿区長様

法人名 特定非営利活動法人 粋なまちづくり倶楽部
 所在地 〒162-0813 東京都新宿区東五軒町2-2-106
 (フリガナ) ヤシタ カル
 代表者氏名 理事長 山下 馨

事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第19条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 助成対象事業

事業名	「神楽坂検定（初級）」と「神楽坂を詳しく知るセミナー」の実施により住民等に街の歴史や文化等、地域への理解と郷土愛を深める事業
実施日時又は期間	平成27年6月～平成28年3月末日
対象者の範囲及び人数	<ul style="list-style-type: none"> ・神楽坂に興味・関心を持っている一般の方々。 ・神楽坂地区に在住・勤務するの方々。 ・まちの将来の担い手である子供や学生 ・神楽坂の事業者 ・東京都・新宿区等に登録している観光ガイドの方々。等 多岐多数 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー 66名（11月29名、12月37名）参加 ・検定初級 45名 受験
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「神楽坂検定（初級）」の内容構築 ・「神楽坂を良く知るセミナー」の開催（11月14日、12月5日の2回、同じ内容） ・「神楽坂検定（初級）」の試験実施（1月31日） ・「神楽坂検定（初級）」の合格発表～合格証送付（2月下旬）
具体的な活動状況	<p><1> 内容構築 平成27年6月～試験運営委員会を組織し、事前調査ならびに制度構築の会議を開催。「神楽坂検定（初級）」の内容を決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 6名 ・会議を5回開催 於 高齢者福祉施設「神楽坂」ほか（7月9日、8月2日・30日、9月28日、10月25日） <p><2> 教科書の制作 セミナーの講義および受験者にむけて、「神楽坂を良く知る教科書」（100部）を制作した。</p> <p>テキストの内容は、(1)神楽坂の歴史 (2)神楽坂の地理 (3)神楽坂の文化・芸能 (4)神楽坂と建築 (5)神楽坂の歳時記 等をわかりやすく記載したもの。</p>

<3> 告知物の制作および参加者・受験者の募集

「神楽坂を良く知るセミナー」(2回)、「神楽坂検定(初級)」それぞれの告知ポスター・チラシを制作し、参加者・受験者の募集を実施した。新宿区の施設 21ヶ所、「広報しんじゅく」、毘沙門天前掲示板等への掲示をはじめ、粋なまちづくり倶楽部のホームページ・メールニュース等で告知のほか、「市ヶ谷経済新聞」等のメディアでも取り上げられた。

<4> 「神楽坂をよく知るセミナー」の開催

〔事業内容〕

神楽坂の文化・歴史等に関する知識を習得するセミナー。
受講するだけで神楽坂についての知識が豊富になることに加え、「神楽坂検定」の実施前に受講することで、検定合格への意識を高めた。

〔開催日時〕

- ・平成 27 年 11 月 14 日(日) 16:00-19:00
牛込笹笥地域センター「バラ」 29 名参加
- ・平成 27 年 12 月 5 日(土) 14:00-17:00
高齢者福祉施設「神楽坂」 37 名参加

〔内容〕

- ・神楽坂のまち案内
- ・神楽坂の歴史・地理・文化芸能・建築等に関する講義

〔従事者〕

粋なまちづくり倶楽部 理事・会員・登録ボランティア
1 回につき 9 名、計 18 名

〔参加費用〕

ひとり 1,000 円(テキスト付)

<5> 「神楽坂検定(初級)」の実施

〔事業内容〕

神楽坂の文化・歴史等に関する基礎的知識を問う検定の実施。
検定合格者に対しての合格証の付与。

〔実施日時〕

- 平成 28 年 1 月 31 日(日) 13:00-14:00
牛込笹笥地域センター「コンドル」 45 名受験

〔従事者〕

粋なまちづくり倶楽部 理事・会員・登録ボランティア 10 名

〔受験料〕

ひとり 1,000 円

〔試験問題内容および合格要件〕

- ・神楽坂の歴史・地理・店舗・文化芸能・建築の各分野からそれぞれ 10 問ずつ、計 50 問を ○×式で出題。
- ・問題数 50 問の 2/3 以上である 34 問以上正解した方を合格とした。

	<p>〔合格者〕 合格者 41名。 合格発表は、2月5日（金） 粋なまちづくり倶楽部 ホームページ ならびに 毘沙門天前掲示板に、合格者の受験番号を掲示。 合格者には、2月下旬に合格証を送付</p>
<p>事業の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりを推進するには、何よりも、まちを担うひとを育てること（ひとづくり）が基本となる。 そのためには、担い手となる人達のまちへの帰属意識の醸成が重要であり、その第一歩として、地域への関心・地域への理解・地域に関する情報や知識の共有をすすめることが重要である。このため、神楽坂のまちづくりのひとつの手法として「神楽坂をよく知るセミナー」「神楽坂検定（初級）」を実施した。 実施への反応は良好で、セミナー参加者・検定受験者ともに、神楽坂のまちづくりへの関心を深めて頂けたと思われる。 ・セミナー参加者のアンケートの結果も、以下の通り概ね好評であった。 「セミナーに参加して 大変良かった・良かった」が 98% 「講座が 大変おもしろかった・おもしろかった」が 81% 「まち歩きが 大変おもしろかった・おもしろかった」が 80% 「同様の講座があれば 是非参加したい・参加したい」が 85% 「神楽坂検定（初級）」を 是非受験したい・受験したい」が 66% ・検定受験者から、数名の方が当法人の登録ボランティアへの登録を希望されたことから、まちづくりへの興味を喚起できたと考えられる。 ・さらに、より深い情報を得たいという声も大きく、本事業は、当初の目的を達し、成功したと考える。

2 助成対象事業費内訳（実績）

※ 内訳は、できるだけ「単価×数量」で示してください。

※ 1万円以上のものについては、領収書（写し可）を添付してください。

収入	経費	積算根拠（内訳）		金額
	団体負担金			98,112 円
	参加費・資料代等	セミナー 参加費 @1,000×29名=29,000円、@1,000×37名=37,000円 検定 受験料 @1,000×45名=45,000円		111,000 円
	その他の収入			円
	協働推進基金助成金	助成金交付額		400,000 円
	計			609,112 円
支出 （助成の対象になる事業費の内訳）	費目	決算額	内訳	
	会議費	18,368 円	セミナー会場費 牛込笹笥地域センター「バラ」 3,600円 検定会場費 牛込笹笥地域センター「コンドル」他 7,600円 検定構築会議資料コピー代（A4モノクロ 432枚・A4カラー 32枚・A3モノクロ 32枚・A3カラー 8枚） 7,168円	
	宣伝費	88,508 円	セミナー ポスター・チラシ デザイン（2種） 10,800円 検定 ポスター・チラシ デザイン（1種） 5,400円 セミナー・検定 チラシ・ポスター 印刷代 （チラシ A4カラー 1000枚・ポスター A3カラー 300枚） 70,200円 セミナー・検定 チラシ・ポスター 発送費（3回） 2,108円	
	リース費	円		
	消耗品費	22,488 円	プリンタインク 12,659円 印刷用紙類・封筒等事務用品 4,878円 受験票・合格証用紙 4,951円	
	謝礼	30,000 円	セミナー ボランティア謝礼 @3,000×4人×2回=24,000円 検定 ボランティア謝礼 @2,000×3人×1回=6,000円	
	人件費	101,000 円	内容構築会議 @1,000×6人×5回=30,000円 セミナー人件費（講師分）@2,000×4時間×3人×2回=48,000円 うち、時間単価上限額 1,000円である 24,000円（1,000円×4時間×3人×2回）を計上 セミナー人件費（スタッフ分）@3,000×2人×2回=12,000円 検定人件費 @2,000×7人×1回=14,000円 教科書資料作成 @3,000×3人×1回 + @4,000×3人×1回 = 21,000円	

材料費	252,859 円	参考書籍 18,557 円、教科書 資料印刷費 43,800 円、教科書・試験問題 版下代 43,200 円、教科書用紙 7,700 円、教科書・試験問題 印刷代（教科書 A4 カラー 38P 100 部・試験問題 A4 モノクロ 4P 70 部・マップ A3 カラー 200 部）119,664 円、教科書・試験問題カバー @81 円×170 冊=13,770 円、合格証用ラミネーター等 6,168 円
交通費	1,520 円	版下作成打合せ交通費 760 円 合格証確認打合せ交通費 760 円
その他諸経費	6,700 円	受験票・合格証送付用切手代 6,700 円
助成対象事業費（小計）	521,443 円	
余 剰 金	52,372 円	助成金交付額 400,000 円－（助成対象事業費（小計）521,443 円×2/3）=52,372 円
助成対象外事業費	35,297 円	打合せお茶代 1,433 円、セミナーお茶代 881 円 検定スタッフ弁当代 8,983 円 人件費 24,000 円（助成対象外分）
事 業 総 額		609,112 円

3 助成事業の成果と課題

評価のポイント	自己評価
事業を計画した当初に決めた目標について、どこまで達成できたか。	・目標人数は半数程度にとどまったものの、計画内容については、試験制度の構築・セミナーの開催・検定試験の実施等、すべて達成できた。
地域にどのような効果があったか、又は今後見込まれる効果は何か。	・神楽坂のまちづくりボランティアへの参加表明や、まちのありようなど、多様な視点から興味・関心を高めた。また、初級をこえた、神楽坂へのより深い情報提供を期待しているとの意見も多く聞くことができた。マスコミからも取材等があった。
費用対効果は適正であったか。	・参加者一人当たりのコストは、5,000 円程度であったが、構築した検定ノウハウは、今後も活用できるものにまで充実したものとなったことから、費用対効果は適正であったと考える。

<p>新たに気づいた課題・問題点は何か。また、どのような対策が考えられるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会場確保などのために、日程の確定が遅れ、セミナー・検定試験ともに、告知が不十分となった。また、検定時間の設定もやや長めであったなど、改善点がいくつか判明した。
<p>理解者や支援者が広がったか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当 NPO の登録ボランティアを含めて、「協力したい」等の声があり着実に理解者・支援者は広がっている。
<p>事務局の執行体制は十分だったか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備が功を奏し、企画から実施まで、メンバーに恵まれ、とくに体制上の問題はなかった。
<p>今回の事業を次年度以降も継続していく場合、助成金だけに依存せず、今後も安定的に事業を継続するための財源確保等に向けた取り組みはなされていたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は、助成を受けていた為と初回の試みということもあり、セミナー参加費・検定受験料ともにひとり 1,000 円という金額で実施したが、助成金がない場合には、運営費としては不足する。中級の場合の適正金額も併せて、安定した活動にしていくか検討を始めている。 ・また、セミナー・検定用の教科書の有料販売なども財源の一部に充当していく予定。
<p>その他</p>	

4 活動の成果

* 事業の成果物（冊子など）又は、事業の開催時の写真など提出できるものがある場合は添付してください。
* 参加者の意見なども報告してください。

・添付物（別紙）

- (1) セミナー告知物・検定告知物
- (2) セミナー風景の写真
- (3) 教科書
- (4) 合格証
- (5) セミナー参加者アンケートの結果

「神楽坂を良く知るセミナー」アンケート結果

2015年12月10日 粋なまちづくり倶楽部

11月14日・12月5日 2回開催。参加者 合計 66名中 59名が回答。

○ セミナーに参加してよかったと思われませんか？（該当するものに○を付けてください）

大変よかった	よかった	普通	あまりよくなかった
24	34	1	0

○ セミナーの講座の説明について、どう思われましたか？（該当するものに○を付けてください）

大変おもしろかった	おもしろかった	普通	その他（・懐かしかった）
20	28	8	3

・言葉が聞きづらかった

○ セミナーのまち歩きについて、どう思われましたか？（該当するものに○を付けてください）

大変おもしろかった	おもしろかった	普通	その他（・駆け足だった）
16	31	10	2

・地図を頭に入れてから

○ 受講料について、どう思われますか？（該当するものに○を付けてください）

安いと思う	適切な金額だと思う	高いと思う
11	44	4

○ 同様の講座があれば、また参加したいと思われますか？（該当するものに○を付けてください）

ぜひ参加したい	参加を検討したい	わからない	参加したくない
28	22	9	

○ 「神楽坂検定」を受験してみたいですか？

ぜひ受験したい	受験を検討したい	わからない	受験したくない
18	21	16	4

○ 「神楽坂を良く知るセミナー」をどこで知りましたか？

広報しんじゅく 16 新宿区の施設の掲示板やチラシ 10 毘沙門天前のポスター 9
市ヶ谷経済新聞 6 粋なまちづくり倶楽部からの案内（メール・ホームページ） 11
その他（本・知人から・フェイスブック等） 6

○ あなたのプロフィールをお教えてください（差支えない範囲で）

年齢： 10代・20代 1・30代 4・40代 9・50代 12・60代 16・70代 8・80代 2・90代以上

性別： 男 32 女 22 *未回答者あり

○ 今後、どのようなテーマの講座、もしくは、どのお店での講座があればいい、というご意見があればお聞かせください。

- ・ 神楽坂の今後についてのフリーディスカッション。
- ・ 歴史的建物を見るセミナー。建物探訪。
- ・ 花街の詳しい歴史。
- ・ 文化芸能・建築についてもっと詳しい話が聞きたい。（落語を聞いてから等も検討）
- ・ 神楽坂に興味があれば、どのような要素でも面白く感じる。
- ・ ゆかりの人物についての講座、読書会
- ・ 常盤屋を見てみたいので、見学ツアーがあるとよい。
- ・ 歴史・横丁・文学等テーマを絞ったもの
- ・ 入ることの難しい店に入る
- ・ まちの将来を考えての英語、仏語講習 ・ 店の方の歴史的体験談
- ・ 飲食店で食事と話 ・ ロケ地の紹介 ・ まちづくりについてのアドバイス、討論

○ お気づきの点やご感想などご自由にご記入ください。

- ・ 説明に説明者のエピソードを盛り込むと良い。
- ・ いろいろな知識を得ることができ、貴重な講座と思う。
- ・ 外国の方に紹介する際の工夫を考えて欲しい。
- ・ まち歩きが雨で残念だった。
- ・ 一層神楽坂に興味を覚えた。
- ・ 熱海湯に行く、和可楽に宿泊する、芸者さんの三味線を聞きに行くことを実行したい。
- ・ 有意義なセミナーだった。
- ・ 大きな地図が欲しい
- ・ 神楽坂のまちなみ、古いまちの良さを残してほしい。
- ・ 大久保通り拡幅は気になる。

ご参加、誠にありがとうございました。